

消防トピックス

ふたつの女性消防団員の活躍

栃木県那須烏山市消防団



栃木県那須烏山市消防団

地域の消防防災の中核的役割を担う女性消防団員の活動が各地に広がる中、平成22年4月に本市の女性消防隊が発足しました。

女性消防団員の活動は、決して現場での消火作業だけではなく、3年目を迎えた今年4月からは2部体制となり、女性第1部として消火活動等を、女性第2部として啓発、広報、救護等をそれぞれ担当し、その活躍の場を広げています。そんな女性消防団員を紹介します。

【女性第1部「通称：炎姫～アルテミス～」】

澤野部長をトップに現在13名で、男性団員と同様に火災現場への出動を軸に、活動していま

す。消火活動の補助や火災現場近辺の交通整理、河川増水時の土のう運び、夜警や街頭啓発などです。消防車両も配備されており、車両搭載の機材（チェーンソー、油圧カッター、ストライカー、発電機やライトなど）も使えるよう消防署員の指導を受け、定期的に点検・訓練をしています。

女性消防隊は、平成23年（発足2年目）に、第20回全国女性消防操法大会へ出場し、第5位に入賞しました。個人賞を受賞した団員もいます。全国大会出場のために動作や礼式の訓練を積み重ねて基礎的な土台ができたこともあり、今年は、本市の消防操法大会へ「女性第1部」



那須烏山市消防団 通常点検集合時



第1部 操法披露

として出場し、小型ポンプの部19チーム中第4位という結果を残すことができました。男性団員に見劣りしない操法ができた実感しています。また、同年9月に行われた栃木県総合防災訓練時においては、全国大会に出場した軽可搬ポンプ操法を披露しました。

私たちは部長を中心に全員が仲良く、やる気もあり、よくまとまっているので、活動がとても楽しいです。火災予防週間の夜警や他分団との合同中継訓練、自治会の防災訓練や各種行事（山あげ祭り、いかんべ祭の警備等）、要請があれば喜んで参加協力しています。

夏季点検、通常点検前も自主的な礼式訓練をしています。服装点検だけでなく、機械器具の点検、放水点検にも参加するので、車両や機材の整備、清掃も覚えました。

全員が仕事をしており、子供がいる団員も多数います。家族の協力を得て、初めて活動することができます。理解し、協力してくれる周囲の人々には、日々感謝しています。

本年度から二部に分かれましたが、第1部は当初からの継続活動ですので、火災や災害の際は速やかに現場に駆けつけますし、火災予防の啓発や災害への備えを地域の行事を通して呼びかけていきます。一人でも多くの皆さんに知ってもらい、何かあったときに気軽に声をかけてもらえる女性消防団員を目指したいと思います。



全国大会市長の激励

【女性第2部「通称：めでいかるサポート」】

横山部長をトップに現在9名で活動しています。女性第1部が訓練を積み素晴らしい操法の技術を継承し活動する中で、女性第2部は、消火活動以外の広報活動を軸に、地域の見守りや救護活動等の新たな活動を行うために、2人の看護師の女性団員を中心に活動内容を構築していきました。

まず、夏に向けて、お祭り等の各種行事の救護活動を行うため、地元消防署員の協力を得て、救急法の講習を受けました。また、ケガの手当や包帯法など、詰所に集まって、お互いの体を



山あげ祭り

